

今年の年賀状には、あの人の心を震わす一筆を。

手紙で人生を動かした作家、 水野敬也の手紙術

『夢をかなえるゾウ』などのベストセラーで知られる水野敬也氏は、初著作「ウケる技術」を書いた当時は、無職で何も実績として誇れるものはない状態でした。

そのような状態にもかかわらず、初めて出す書籍の帯を、会ったこともないのに大物有名人に書いてもらおうと考えました。そのとき、水野氏がとった行動こそが、手紙でした。

水野氏はこれまでも、重要な局面や、一緒に仕事をしたいと思った人、仲良くなりたいと思った人には手紙を送ってきた。その際、**どうすれば受け取った相手の心を動かせるのか**、誰よりも考えて書いてきたのです。その結果、仕事に結びつけることに成功し、数々の共著や映画の脚本への進出など仕事の幅を広げていき、**水野氏自身**が**手紙で人生を大きく変え続けてきました。**

そんな、長年蓄積してきた「夢をかなえる手紙」の書き方を余すところなく教えてくれる一冊こそ、『たった一通の手紙が、人生を変える』なのです。

文響社から11月30日に発売される水野敬也の新刊『たった一通の手紙が、人生を変える』は、従来の手紙の書き方本とはまったく違った新しい一冊です。文例や形式などではなく、これまで暗黙知として知られてこなかった「人の心を動かす」手紙に特化しており、手紙を書くことによって人生を変えてきたベストセラー作家、水野敬也の実体験にもとづいて構成されています。

たった一通の手紙が、**人生を変える**

水野敬也

ヘミングウェイ、夏目漱石、
ステイプ・ジヨブズも使っていた
「夢をかなえる」手紙の書き方

名：たった一通の手紙が、人生を変える
著者：水野敬也
価格：1,350円＋税
页数：236頁
判型：四六判並製（130mm×190mm）
ISBN：978-4-905073-28-4

目次

- 第0章 文章を書く上で一番大切なこと『お世話になった人へのお礼状』
- 第一章 最初の一文で相手の不安を解消する『仕事依頼の手紙』
- 第二章 自分を喜ばせるのではなく、相手を喜ばせる『抗議の手紙』
- 第三章 肉親を「お客さん」として扱う『親から子への手紙』
- 第四章 相手の信用を得るために、礼儀を「最低限」おさえる『手紙の礼儀作法』
- 第五章 儀礼的な手紙こそ、相手を尊重する「ひと手間」を『年賀状』『暑中・残暑見舞い』『お中元のお礼状』
- 第六章 「あなたのファンです」は相手へのサービスにならない『ファンレター』
- 第七章 難易度の高い依頼では、「誠実さ」と「自信」を伝える『お金の援助を依頼する手紙』『著名人に会うための手紙』
- 第八章 相手の要求を断りつつ、嫌われない方法『断りの手紙』
- 第九章 手紙におけるユーモアは「愛嬌」をマスターする『お見舞いの手紙』
- 第十章 相手の怒りの矛先をすべて想像する『謝罪の手紙』
- 第十一章 パートナーへの手紙は「永遠の愛」を言い換える『ラブレター』
- 第十二章 手紙に隠された、人生を変える力『感謝の手紙』
- 最終章 最高の手紙を書き続けるために、エゴではなく愛を選ぶ『遺書』

SNSの時代だからこそ、「直筆の手紙」がこんなに効く

デジタルポスト株式会社
2013年12月5日に発表
した調査によると、年収が上
がれば上がるほど1日にメー
ルを受け取る数が増え、年収
800万以上になると1日に
30通以上メールを受け取る人の
割合が最も多いのですが、一方
で手紙を1日で受け取る数は年
収に関係なく、1通もない割合
が最も多いことがわかりまし
た。

SNSやメールの時代だか
らこそ、直筆の手紙を受け取る
ということ自体が珍しいため、
その分印象に残り、また逆に、
きちんとしてもらえる可能性が
高くなるといえます。

メールやLINEなどの
SNSのコミュニケーション
が発達している時代だからこ
そ、逆にアナログな手紙の重要
性が今まで以上に再認識され、
また、手紙のコミュニケーション
ン力が必要とされる時代になる
と思います。

みなさんは、年賀状にいつも
「一筆」メッセージを入れてい
ますか？「毎年あの一言を考
えるのが結構苦痛なんだよね」
という方もいるかもしれませ
ん。でも今年は、本書を読めば
大丈夫。

相手が何に喜ぶのかが目に浮
かぶようになってくるので、い
つもと違った感覚で、楽しみな
がらメッセージを書くことがで
きると思います。

**ガンジー、夏目漱石など、
偉人の手紙には何が書いてあったのか？**

本書では、ガンジーがヒト
ラーに送った手紙、夏目漱石が
借金依頼を断った粹な手紙、ス
ティーブ・ジョブズの感涙必至
のラブレターなど、あの偉人が
書いた、手紙も掲載しています。
きっと「手紙っていいなあ」
と思うとともに、「手紙って、
思ってたよりすごいツールだ」
と感じるはずです。

本書は、表向きは手紙の技術
について書かれています。文
章の技術はもちろんのこと、相
手への気遣いやサービスの本質
を学ぶための本だと言えます。
これまで何気なく使っていた
「手紙」は、本書を読むことで、
あなたの考え方や生き方に深く

影響を及ぼす最高のツールとし
て成長します。

文章は、会話と違って、一人
で何度でも書き直すことができ
ます。ですから誰でも、偉人の
書いた手紙のように、人の心に
残る素敵な手紙を書くことがで
きるのです。

リリースに関する
お問合わせ

株式会社文響社 広報担当

TEL : 03-3539-3737

FAX : 03-3539-3738

E-mail : info@bunkyosha.com

みずの けい や
水野敬也



愛知県生まれ。慶応義塾大学経済学部卒。

著書に『夢をかなえるゾウ3 ブラックガネーシャの教え』『人生はニヤンとかなる!』『ウケる技術』『四つ話のクローバー』『雨の日も、晴れ男』『大金星』、作画・鉄拳の作品に『それでも僕は夢を見る』『あなたの物語』がある。また、恋愛体育教師・水野愛也としての著書『LOVE理論』『スパルタ婚活塾』、講演DVD『スパルタ恋愛塾』や、DVD作品『温厚な上司の怒らせ方』の企画・脚本、映画『イン・ザ・ヒーロー』の脚本を手掛けるなど活動は多岐にわたる。
公式ブログ「ウケる日記」<http://ameblo.jp/mizunokeiya/>
Twitter アカウト @mizunokeiya